

推奨訓練日程計画表

訓練コース名

ゼロから学ぶPythonプログラミング科(eラーニングA)

訓練実施機関名： クレッセント株式会社

当該支給単位期間における受講時間:

86

当該支給単位期間における受講時間:

90

月/日	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2
曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
ユニット番号	9	9	9	9	9	9	9	10	10	10	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12
①実施日が特定されていらない受講科目	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】	【エラーニング】		
①ユニット規定時間	20																													
訓練内容	対面指導（プログラミング応用演習）	（実施予定期間：4月7日～5月1日） キャリアコンサルティング（②） HW来所日（②）																												
②実施日が特定されている科目 【講】	【講】																													
②オンライン	△																													
②開始時間	9:00				9:00						9:00	12:40	9:00						12:40	9:00					9:10		9:00			
②終了時間	17:00				17:00						17:00	15:30	17:00						15:30	17:00					15:40		17:00			
②-1 ユニットに含めない訓練時間	1										1	3	1						3	1				6		1				
②-2 ユニットに含めない訓練時間					1																									

習得度確認テスト・成績考査③

Pythonエンジニア認定基礎演習②

習得度確認テスト

アリケーション作成演習①（2H）

アリケーション作成演習②（2H）

アリケーション作成演習③（2H）

アリケーション作成演習④（2H）

アリケーション作成演習⑤（2H）

アリケーション作成演習⑥（2H）

アリケーション作成演習⑦（2H）

アリケーション作成演習⑧（2H）

アリケーション作成演習⑨（2H）

アリケーション作成演習⑩（2H）

アリケーション作成演習⑪（2H）

アリケーション作成演習⑫（2H）

アリケーション作成演習⑬（2H）

アリケーション作成演習⑭（2H）

アリケーション作成演習⑮（2H）

アリケーション作成演習⑯（2H）

アリケーション作成演習⑰（2H）

アリケーション作成演習⑱（2H）

アリケーション作成演習⑲（2H）

アリケーション作成演習⑳（2H）

就職支援（6H）

職業人講話（3H）

職業人講話（3H）

職業人講話（3H）

職業人講話（3H）

職業人講話（3H）

職業人講話（3H）

対面指導（Pythonエンジニア認定基礎演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（Pythonエンジニア認定基礎演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

対面指導（プログラミング応用演習）

当該支給単位期間における受講時間:

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: クレッセント株式会社

(様式A-9)

訓練の種別	基礎コース ()			就職を想定する職業・職種		
	実践コース (02 IT分野)					
	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	託児サービスコース	短時間訓練コース			
「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「〇」を記入			「情報通信機器整備奨励金」の支給を希望する場合に「〇」を記入	「職場見学促進奨励金」の支給を希望する場合に「〇」を記入		
訓練料名	ゼロから学ぶPythonプログラミング科(eラーニングA) ※40文字以内で記入してください。			社内エンジニア・ソフトウェアプログラマー		
募集期間(予定)	令和7年11月26日 ~ 令和8年1月9日					
選考日(予定)	令和8年1月16日					
選考方法	✓	面接	筆記試験	✓	その他(適性検査(PCにて実施)、作文(メールにて提出))	
選考結果通知日	令和8年1月21日					
訓練期間	令和8年2月3日 ~ 令和8年6月2日 (4ヶ月)			(訓練日数 120日)		
訓練時間	9時10分 ~ 15時40分			訓練定員	15名	
訓練対象者の条件	①育児・介護中の者、②居住地域に訓練実施機関がない者、③在職中の者等、訓練の受講に当たり特に配慮を必要とする者 自宅にパソコン等の情報通信機器を備え、通信費の負担ができる者、キーボード操作ができる者					
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	新規学校卒業者 被災者	ニート等の若者 外国人	障害者	母子家庭の母等 その他()		
訓練目標 (仕上がり像)	情報サービス事業者や社内エンジニアとして、Python言語を用いたソフトウェア開発の基本作業が行えることを目指す。					
訓練修了後に取得できる資格	名称(Python 3 エンジニア認定基礎試験) 名称() 名称() 名称() 名称()			認定機関((一社)Pythonエンジニア育成推進協会) 認定機関() 認定機関() 認定機関() 認定機関()	✓ 任意受験 任意受験 任意受験 任意受験 任意受験	
①IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「〇」を記入) <input type="radio"/> ②WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「〇」を記入) <input type="radio"/> ③DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「〇」を記入) <input type="radio"/>						
訓練概要	ソフトウェア開発におけるPythonプログラミング、基本設計、詳細設計に関する知識及び技能・技術を習得する。【eラーニングコース・オンライン対応コース】[IT資格][DSS対応]					
科目	科目の内容				訓練時間	
学科	安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則、システム開発現場における安全衛生の事例				2時間
	設計の知識	手続き型プログラミング、オブジェクト指向設計				6時間
	プログラミング概論	プログラミング手法、言語の仕様、コーディング規約				7時間
	ネットワーク概論	インターネットの基礎知識、Webサイト表示までの流れ、規約・robots.txtの確認、Webスクレイピングとは				7時間
	機械学習概論	機械学習とは、AIと機械学習、機械学習とPython、機械学習における数学(基礎、線形代数、微分・積分)				48時間
	就職支援	履歴書や職務経歴書などの応募書類の書き方、ジョブ・カードの作成支援、面接の受け方の指導、AIを活用した自己PRの整理				16時間
訓練内容 実技	プログラミング基礎演習	開発環境導入と基本設定、対話モードによる動作、複数のコードを用いた動作確認、変数の使用、基本文法(循環処理、条件分岐処理、繰り返し処理、呼び出し処理)、標準ライブラリ、エラー修正(使用言語:Python)				78時間
	プログラミング応用演習	GUIの作成、サーバーパーティのライブラリの活用、各種ファイルのプログラムによる自動作成・編集操作(テキストファイル、PDFファイル、Wordファイル、Excelファイル等)、オブジェクト指向によるプログラミング(使用言語:Python)				99時間
	アプリケーション作成演習	仮想環境の構築、サーバーパーティのライブラリの管理、exeファイルの作成(使用言語:Python)				17時間
	Pythonエンジニア認定基礎演習	標準ライブラリの各種モジュールの動作、コマンドによるスクリプトの実行、実行時の変数の動作、オブジェクト指向プログラミングの動作、例外処理(使用言語:Python)				61時間
	AIプログラミング活用演習	生成AI(ChatGPT等)の基本的な活用方法、プログラム作成の補助、コードの改善提案(Pythonを使用)				6時間
	機械学習演習	機械学習によるライブラリの活用(行列計算、データ処理、データプロット)、自然言語処理(使用言語:Python)				6時間
企業実習	✓	実施しない	実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。		
【職業人講話】「企業が求める人材像について、職場におけるコミュニケーション等」講師未定 6時間						
職場見学、職場体験、職業人講話						
訓練時間総合計	359時間	学科	86時間	実技	267時間	
(うち通所訓練時間計	0時間	企業実習	0時間	職場見学等	6時間	
※うち数は通所訓練を含むeラーニングコースに限り記載						
教科書代 5,830円						
その他()						
備考(訓練受講のための通信費、実費)						
合計 5,830円						
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する ✓ eラーニングコース				
	オンラインによっても指導する(当該日通所不可・混在型)	✓ オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型) オンライン計 39時間				
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	対面指導時にZOOMを使い視覚的に理解しやすいように工夫する。講義及びテキストの受動的な学習だけでなく、実践的なテキストを活用することにより、実務での即戦力をを目指して指導する。				
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	PDCA管理を徹底し、講師と訓練生の双方のプロセス管理を行い個別の目標に沿った支援を行う。学習の進捗度の把握、及び就職活動の状況確認や応募書類の添削フォローや応募先に応じた面接指導も行うなど細やかな就職支援を行う。					

※1 企業実習を予定している場合は、様式第10~12号を作成のうえ提出してください。

※2 様式第6号の「推奨訓練日程計画表」を添付してください。

※3 訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄(□)に✓を記入してください。

「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特にない場合はチェックは不要です。

※4 「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。

※5 訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。

※6 「オンライン計」については、80時間算定対象訓練のうちオンラインで実施する訓練時間数を計上して下さい。

使用教科書等一覧（受講者が必要とする教科書等）

訓練実施機関名： クレッセント株式会社

訓練科名： ゼロから学ぶPythonプログラミング科（eラーニングA）

1. 受講者が購入する教科書代

教科書等	出版社名等	価格	使用科目
Pythonスタートブック [増補改訂版]	技術評論社	2,750円	プログラミング基礎演習、プログラミング応用演習、Pythonエンジニア認定基礎演習
Pythonコードレシピ集	技術評論社	3,080円	アプリケーション作成演習、Webアプリ作成・スクレイピング演習、機械学習演習
合 計		5,830円	

※上記については、受講者の費用負担が発生する全ての教科書(企業実習で使用する教科書を含む)を記入してください。

2. 受講者が負担するその他費用

内容	金額	備考
訓練受講のための通信費		実費
合 計	0円	

※上記については、教科書以外で受講者の費用負担が発生する全ての内容(職場見学・職場体験・企業実習における交通費等を含む)を記入してください。

【受講者に配付するもの】

教科書等	出版社名（オリジナル）等	使用科目
プログラミング概論	オリジナル	プログラミング概論、設計の知識
ネットワーク概論	オリジナル	ネットワーク概論
機械学習	オリジナル	機械学習概論
数学	オリジナル	機械学習概論